ゆめスクールプラン南部地区推進委員会だより 第1号

諏訪市教育委員会 教育総務課

「ゆめスクールプラン南部地区推進委員会」が発足しました。



未来創造ゆめスクールプラン基本計画に基づき、南部地区(四賀小学校・中洲小学校・諏訪南中学校)の小中一貫教育を推進するための課題を協議・決定する「ゆめスクールプラン南部地区推進委員会」が令和5年8月24日に発足しました。

今後、この「ゆめスクールプラン南部地区推進委員会だより」を通じて、推進委員会で検討された内容を、地域のみなさんや保護者の皆さんにお知らせしてまいります。

〈推進委員会での三輪教育長あいさつ〉

この3年くらいで不確実性が増し、未来の予測困難な時代が訪れると言われています。学校では、子供たちにとってどうあったらいいのかということを中心に据えて、これまでの当たり前を見直してきました。そうした中で学校教育は今、大きな変革期にあります。

新しい時代の学びとして、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実ということで1人1台タブレットによるICT環境整備を進めながら、これからの学校の学びのスタイルが変わっていきます。

諏訪市では4月より教育大綱、教育振興基本計画を改定しました。すべての人が多様であるということを前提に、目指す姿の一つとして、皆が一緒に同じペースで同じことを行うよりも、多様な個性や自立した個が尊重され、繋がり合いながら新たな価値を生み出していくことなどを掲げています。本委員会では、学びのあり方、それを支えていく学校施設のあり方を皆様と考えていきたいと思います。

〈第1回推進委員会の内容〉

第1回推進委員会では、委員に委嘱状が交付された後、これまでの 学校再編の経過及び未来創造ゆめスクールプランのねらい、学校再編 推進委員会の設置について概要説明が行われました。その後、以下の 事項について協議が行われました。



(1) 未来創造ゆめスクールプランの概要について(説明)

【小中一貫教育のねらい】

義務教育9年間を連続した教育課程としてとらえ、児童生徒・学校・地域の実情等を踏まえた具体的な取組内容の質を高めること。

【小中一貫教育の主な内容】

- 小学校高学年で拡充する「教科担任制」
- ・小中学校の学びをつなげる「ジョイントカリキュラム」
- ・探究の学びを通して育む「伝え合う力」
- 児童生徒主体の「異年齢交流」
- 一人一人が自分らしく学べる「特別支援教育」

(2) 推進委員会の正副委員長の選出 (3) 推進委員会の名称

○委員長 関 基 さん 「ゆめスクールプラン南部地区推進委員会」に決定。

- 〇副委員長 松木 文夫 さん
- (4) 再編整備の考え方と課題 ⇒今後、課題について協議していく。

四賀小学校、中洲小学校、諏訪南中学校を含む南部地区3校を中心的な対象として、現在の諏訪南中 学校の敷地を活用し、施設一体型小中一貫校として再編・整備することを目指すことを決定。

- (5) ゆめスクールプラン推進委員会の役割と進め方について
 - ・学校再編に関わる諸事項を協議していくが、先ずは、学校の建設に関する協議を行う。
 - 会議は原則として2か月に1回開催。
 - ・今後、ワークショップ、先進事例の視察、専門家による説明会、児童生徒、先生などからの意見聴取 などを踏まえ、当面(来年夏を目途)建設のための基本構想の策定を目指す。

"歩みを拓く"3校の生徒・児童 その①

☆ "「製作を頑張ろう!」玩具製作の意欲を更に後押し"

「小学生と関わるのは緊張した。*サンプル(ジェンガ・立体パズル)を 手に取って遊んでくれている姿は嬉しかった。ジェンガなどで楽しむ 様子を見て、製作を頑張ろうと思った。(中学生)」

7月、諏訪南中学校の3年生が、四賀・中洲両小学校の6年生のもと



に、遊べる木工作品であるのジェンガや立体パズルの試作品をもって訪問しました。小学生がどのような作 品に興味を持つのか、手直しをするところはあるのかなど、一緒に楽しく、そして学びが深まると共に、中 学生にとって作品製作への意欲を更に高めることのできた交流ともなりました。

「中学3年生は、最初少し近づきがたいと思っていたけど、中学生から声をかけてもらって、意外と話しや すく安心した。」「中学生になると、こんな作品ができると知り、すごいなと思った。」等の小学生の感想が 聞かれました。ものづくりに真剣に取り組んでいる中学生の姿に触れ、中学生を身近に感じたひとときで もありました。 *サンプル(ジェンガ・立体パズル):ものづくり科の木工で試作したテーブルゲームの玩具

☆ "「すてきな笑顔と心でとても仲が深まった!」人権の花に託す思いを実感"



「この花で、みんなも優しい気持ちになれると思う。 大切に育てて行きます。」諏訪南中学校の生徒会長の言葉 が、人権の花を贈呈した児童の笑顔をより輝かせました。 7月、四賀小学校で育てた人権の花を諏訪南中学校、諏 訪中学校、中洲小学校に贈りました。四賀小学校の児童 からは、「行くまでは、緊張と不安が大きかった。実際会 ってみたら不安な気持ちはなくなり充実した気持ちに

なれた。」「花を渡した時、心が1つにつながった気がして、なんだか嬉しい気持ちになりました。また、交流 **をしていきたいと思いました。」**との思いが語られました。

■ご不明な点やご意見、お問い合わせは下記連絡先までお願いします。

<連絡先>

諏訪市教育委員会 教育総務課 教育企画係

TEL : 52-4141(内線469) FAX 53-829

E-mail: kyoiku@city.suwa.lg.jp

第2回推進委員会の予定 10月24日(火) 19:00~ 場所;四賀小学校